

食物アレルギーがある児童・生徒の食物アレルギー原因食品等に関する調査結果
食物アレルギー情報（平成28年11月実施）

1. 調査対象

小学校13校（児童数 5,477人）

中学校6校（生徒数 2,687人）

合計19校（全 8,164人）

2. アレルギー児童・生徒数

小学生

学 年		1	2	3	4	5	6	合計	全生徒に対する比率 (%)
人数	男	33	23	25	28	38	39	186	3.40
	女	27	26	23	31	34	36	177	3.23
	計	60	49	48	59	72	75	363	6.63

中学生

学 年		1	2	3	合計	全生徒に対する比率 (%)
人数	男	39	28	23	90	3.35
	女	22	27	33	82	3.05
	計	61	55	56	172	6.40

3. アレルギー原因食物（人数には複数回答含む）

小学校

順位	原因食物	人数	比率	備 考
1	魚介類	143	39.4	
2	果物類	131	36.1	
3	卵	128	35.3	
4	種実類	81	22.3	落花生・ナッツ類 他
5	穀類	55	15.2	
6	牛乳・乳製品	52	14.3	
7	肉類	9	2.5	
8	野菜・きのこ類	7	1.9	
9	大豆	4	1.1	
10	その他	14	3.9	はちみつ、チョコレート 他
合計		624		注：比率はアレルギー児童363人に対する割合

中学校

順位	原因食物	人数	比率	備 考
1	果物類	82	47.7	
2	魚介類	56	32.6	
3	種実類	49	28.5	
4	卵	42	24.4	
5	穀類	31	18.0	
6	牛乳・乳製品	16	9.3	
7	野菜・きのこ類	7	4.1	
8	大豆	1	0.6	
9	肉類	0	0.0	
10	その他	9	5.2	不明 ほか
合計		293		注：比率はアレルギー児童172人に対する割合